

# 仙台ニューフィルハーモニー

## SENDAI NEW PHILHARMONIC ORCHESTRA

### 第73回定期演奏会

# Franz Peter Schubert

# Die Große

A. ドヴォルジャーク  
序曲「謝肉祭」

B. コダーイ  
ハンガリー民謡「くじゃく」による変奏曲

F. シューベルト  
交響曲第8番ハ長調「グレート」  
楽譜協力：JAOミュージックライブラリー



指揮 佐々木 新平

2023 4.23 SUN. 13:15開場 14:00開演

日立システムズホール仙台 コンサートホール

一般 ¥1,000 高校生以下 ¥500 [全席自由]

当日券あり(同料金) ※当日券は公演当日のみの受付となります。

プレイガイド・連絡 022-261-5111・仙台三輪 022-223-7111・カワイ仙台 022-221-4291

主催/仙台ニューフィルハーモニー定期演奏会  
後援/宮城県・仙台市・仙台交響楽協会・仙台市教育委員会・公益財団法人文化芸術振興会・公益財団法人市民文化事業団・東北放送・朝日新聞仙台版・毎日新聞仙台版  
協賛/東日本旅客鉄道、東北旅客鉄道、仙台リビングミュージック、仙台市文化財団、TDC東北、仙台市観光協会、エスエス、Soyte、J&S

お問い合わせ先/仙台ニューフィル事務局 022-375-8654(受付) 330ウェブサイト: <http://jassic.foel.jp/sendainewphil/>



330ウェブサイト



## 指揮 佐々木 新平

Shimpei SASAKI, conductor

秋田県出身。東京学芸大学芸術文化課程音楽専攻を経て桐朋学園大学にて指揮を専攻。飯守泰次郎、秋山和慶、小泉ひろしの各氏に師事。その後ヨーロッパ各地の国際指揮マスタークラスに選抜され、J.パヌラ、H.アンドレシュク、M.ストリンガーら巨匠たちの薫陶を受ける。2013年よりミュンヘンへ留学。ドイツを中心にヨーロッパ各地でさらなる研鑽を積んだ。2012年の第9回、2017年の第10回フィテルベルク国際指揮者コンクールにおいてディプロマ、2015年ブザンソン国際指揮者コンクールにおいては本選最終の8人に選出された。

これまで国内の主要楽団に客演。東京フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交

響楽団、山形交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪フィルハーモニー交響楽団、関西フィルハーモニー管弦楽団、日本センチュリー交響楽団、大阪交響楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団、広島交響楽団、東京混声合唱団、東京佼成ウインドオーケストラ、東京吹奏楽団、シエナ・ウインド・オーケストラ、オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ等と共演を重ねる。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団においては2010年より指揮研究員を務め、飯守泰次郎、矢崎彦太郎両氏をはじめとする指揮者のもとで活動。その後2019年まで同楽団アソシエイト・コンダクターを歴任した。2021年1月にはヤマハ吹奏楽団常任指揮者に就任し、吹奏楽の新たな境地を切り開く俊英としても期待が寄せられている。また秋田から羽ばたく芸術家の一人として、2022年6月に県の芸術文化の拠点として新たに誕生した“あきた芸術劇場ミルハス”の音楽部門アドバイザーに就任。今後、地域の様々な芸術文化を内外へ発信する重責を担う。

現在オーケストラを中心に、吹奏楽、合唱、オペラ、バレエ等あらゆるシーンで才能を発揮。その活躍の様子はNHK-Eテレ“クラシック音楽館”、NHK-BSプレミアム公開収録コンサート、テレビ朝日“題名のない音楽会”、BSフジ“辻井伸行in富士山河口湖ピアノフェスティバル”、岩手朝日テレビ“Road to Higher Next”等で放送された。また大規模なイベントを指揮者として統率し、大スクリーンでの映画上映とオーケストラの生演奏で贈る“シネマ・オーケストラ”(キョードー東京主催)では「ジュラシックパークinコンサート」等の公演を成功へ導いた。その他、オーケストラによる多彩なCD録音や映像収録、公式イベントでの指揮、さらに映画「マエストロ!」や「海賊とよばれた男」等名作における出演者への指揮指導および劇中音楽のスタジオ収録指揮を務めるなど、多方面に活動の幅を広げている。しなやかな足取りで、ひたむきに遙かなる高みに向かう若き指揮者。

## 仙台ニューフィルハーモニー管弦楽団

Sendai New Philharmonic Orchestra



1981年9月、約20名の弦楽器奏者によって創立される。以来42年、現在は団員数約80名の成熟した市民オーケストラとして、年2回の定期演奏会を中心に充実した演奏活動を続けている。

創立当時より「自力演奏を目指す」ことを目標に掲げ、そのために団員一人一人の演奏力向上への努力はもちろん、運営に関わる種々の困難にも対処してきた。仙台市内はもとより、広く宮城県内からも力のある奏者の参加を求めながら編成の充実を図った結果、現在は4管編成の、ほぼ目標に近い団員数に達しつつある。また、90年代からは優秀な客演指揮者の指導を受ける機会にも恵まれ、2010年6月には『宮城県芸術選奨』を受賞するなど、高い評価を受けるまでになった。

### 団員募集

ヴァイオリン  
ヴィオラ  
チェロ  
コントラバス

【練習日】毎週火曜日 19:00 ~ 21:30 【練習場所】仙台市旭ヶ丘市民センター 4階ホール、他

【会費】月額 3,000円 【連絡先】仙台ニューフィル事務局 TEL・FAX: 022-375-9654 (熊谷方)

※公式ウェブサイト(右記QRコード)からメールも可能です。 [TOPページ](#) ▶ [募集](#) ▶ [連絡先](#)

※演奏会の前には、土日に指揮者練習が入ることがあります。

※託児について 対応可能です、お問い合わせください。

※活動内容は Facebook に掲載中です。ぜひご覧ください。



公式ウェブサイト



facebook.

新型コロナウイルスの感染防止のため、以下の点についてご協力・ご了承をお願いいたします。

●発熱、咳等の風邪症状のある方は、来場をご遠慮下さい。●会場内では、マスクの着用をお願い致します。●会場内ホワイエに消毒剤を用意しておりますので、手指消毒へのご協力をお願い致します。●演奏会パンフレットは受付付近の机上にありますので、お客様各自でお取り下さい。●都合により、曲目その他を変更する場合がございますので、あらかじめご了承下さい。●お客様の楽屋、舞台裏への出入りはご遠慮願います。●出演者への贈り物等は、感染防止の観点からご遠慮申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、演奏会の中止を余儀なくされる場合もございます。その場合には仙台ニューフィルハーモニー公式サイト <http://jurassic.fool.jp/sendainewphil/> (上記 QR コード) にてお知らせいたしますので、ご来場前に必ずご確認をお願いいたします。